



## 「新年のご挨拶へ令和8年度に向けて」

学校長：落合 茂幸

新年あけましておめでとうございます！昨年は、新園舎建築のため2学期から幼稚園児と一緒に生活、小学校校舎の改築、中学校校舎建築等、様々な点でご不便をおかけいたしました。保護者の皆様にはこの状況を受け入れていただき、多大なご理解とご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

お陰様で先日、無事に令和7年度2学期終業式を迎えることができました。終業式ではたくさん表彰をいたしました。児童の皆さんとのこれまでの様々な取り組みが評価されたことをたいへん嬉しく思います。終業式では表彰された児童を賞賛することはもちろん、残念ながら表彰されなかつた人でも、結果も大事ですがその目標に向かってどれだけ本気になって取り組んだかが同じように大事であるということを話しました。その時は結果が出なくともそのために努力した経験は、その後、必ず活かされ次に何かに向かう時の大きな力になると励ました。

あらためて令和7年の学校生活を振り返ってみると、様々なことがありました。特に各行事等を通して成長していく姿を随所にみることができました。各行事等において児童の皆さんの生き生きとした姿に接し喜びと幸せを感じました。

先月行われたクリスマス祝賀式では、児童の一人ひとりが与えられた役割を責任をもって果たすとともに4年生は素晴らしい聖劇をみせてくれました。私たち教職員はもちろん、ご来場いただいた保護者、ご家族の皆様も一生懸命なその姿に感動されたことと思います。今後も日々の学校生活はもちろん、様々な行事等を通してお子様が今以上に成長できるよう寄り添っていきたいと思っています。

さて、令和8年度より、これまでお伝えしましたように本学院は新たな取り組みを開始します。具体的には幼稚園を認定こども園とし、中高一貫から小中一貫に移行（中学校の男女共学化、給食の提供）、短期大学の男女共学化などです。現在はその取り組みに向けて準備を進めているところです。今後も皆様のご期待に応えられるよう、総合学院として更に質の高い一貫教育活動に邁進していきたいと思っています。今年も引き続きご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

今年が皆様にとって素晴らしい年となることをお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。ごきげんよう！

## 『たくさんの発見があった消防署見学～3年 社会科 12/4(木)～』 社会科：定方 一悦

消防署では、最初にDVDを見て消防署のはたらきや消防士さんたちの仕事を学習しました。その後2班に分かれて救急車の内部や消防車の装備を見せていただきました。子どもたちは特に救急車にあるAEDに興味をひかれたようです。また消防士さんたちが火事の現場で実際に着用する防火服やマスクなども見せていただきました。防火服などの装備は全部で20kgもあるそうです。「私の体重ぐらいだ。」という声を聞いた消防士さんが「そうです。君たちくらいの子どもを一人背負っている重さです。」と話されました。最後に外ではしご車を動かしていました。はしごの長さは30mもあるそうです。天高く伸びていくはしごをみんなで見上げて、「すごいね。」「高いね。」と驚きの言葉を口していました。見学の最後に、「大人になつたら消防士になりたい人はいますか。」と問いかげられると、大勢の子が手を挙げました。日頃見ることがない消防車や消防士さんの仕事に触れることができた貴重な体験となりました。



## おめでとうございます

### ◎「ふくしまジュニアチャレンジ」

テーマ『持続可能な地域へ』

(5年生によるグループ参加)

5年生の活動タイトル

「祓川のメダカ復活大作戦」

活動部門

〈銅賞〉「B グループ」

★祓川のメダカを守る活動を知つてもらう★

■ ■ ■ ■ ■

〈銅賞〉「C グループ」

★祓川のメダカを守るメッセージ★

■ ■ ■ ■ ■

アイデア部門

〈銅賞〉「E グループ」

★メダカを譲る掲示板アプリ

「メダカシェア桜の聖母」★

■ ■ ■ ■ ■

## お知らせとお願い

### 1. 募金活動について～宗教委員会～

- 第1回募金総額は、71,500円でした。
- ご協力ありがとうございました。

- 第2回もよろしくお願いします。

令和8年1月14日(水)、15日(木)

### 2. 書き損じはがきの回収協力～環境委員会～

- 回収物：書き損じはがき

- 期間：令和8年1/13(火)～17(土)

### 3. 連絡帳価格改定について

- 3学期より下学年用の連絡帳の価格が改定され、280円となります。

### 4. 第Ⅱ期「学習費調査」オンライン回答について

学習費調査へのご協力ありがとうございます。

オンライン回答の方は1月15日(木)が回答〆切となっております。よろしくお願いいたします。

## ありがとうございました

◇昨年度までの活動「資源回収」の収益金をご寄付いただきました。ありがとうございました。

総額 171,015円

## 『心に残るクリスマスのひととき』

4年担任：吉田 櫻子

先日12月19日にクリスマス祝賀式を行いました。天の父が、ひとり子であるイエス・キリストをこの世にお遣わしくださるほど私たち一人ひとりを深く愛してくださっていることに感謝し、そのご誕生を祝う大切なひとときです。式に向かう4年生の子どもたちの表情は、いつもより少し引き締まり、静かに心を整えようとする思いが伝わってきました。

待降節の間、全校生がイエス様のご誕生を心待ちにしながら、「自分にできることは何だろう」と考えて過ごしてきました。4年生も友だちを気遣って声をかける姿や、困っている人にそっと手を差し伸べる姿が、日常の中に自然と見られるようになっていきました。また、世界の困っている人々のための募金にも取り組みました。お手伝いをしてお小遣いをもらったり、欲しいものを我慢したりと、その方法はさまざまでしたが、「誰かのために」という思いを行動に移す経験は、子どもたちの心に確かな学びを残したことだと思います。

祝賀式では、4年生が聖劇を担当しました。この聖劇は学習発表会で一度披露したものですが、今回は初めて全校生、全教職員の前で演じる舞台でした。客席には、かつて同じ聖劇の舞台に立った5・6年生の姿もあり、子どもたちは自然と背筋を伸ばして舞台に向かっていました。これまでの練習とは違う緊張感の中で迎えた本番でしたが、その分、一つ一つの場面に込める思いはより深まっていったように感じます。「この人物はどんな思いでここにいるのか」「どんな気持ちで言葉を届けたいのか」を考え、表現を深めた結果、本番では、その積み重ねが静かな迫力となって表れ、会場は温かな空気で包まれました。このクリスマスが、子どもたちの心の中で、これからも優しい光として残り続けることを願っています。

